

ユニセフ 出前講座

学校や団体におじゃまして、世界の子どもたちの状況やユニセフの支援について、映像や資料を使い、体験をまじえてお話しします。時間・内容・対象などは相談しながら対応します。お気軽にご連絡ください。



今年のイベントのお知らせ

ユニセフパネル展・カレンダー募金
パネル「ユニセフってなあに」展示・カレンダー募金を開催。
(カレンダー募金は15、16、19日のみ)
と き／2月15～19日
ところ／クロステラス盛岡 盛岡駅前エントランス

ユニセフ・ラブウォークinいわて
健康づくりと募金活動を組み合わせたイベント。参加費が募金になります。
と き／5月11日 ところ／盛岡城跡公園
スタート・ゴールコース／10km、5km、お散歩コースに分かれて歩きます

「歌声に乗った少年」
「歌手になって世界を変える」ことを夢見る少年、パレスチナ・ガザ地区出身の歌手ムハンマド・アッサーフの半生の映画。
と き／7月19日(土) ところ／岩手教育会館
入場料／無料(要予約)

ユニセフユースボランティア募集!
ヨルダン出身のマラクさん(前ページ新聞記事)を中心に活動するメンバーを募集!
◆国籍: 不問
◆年齢: 18~30歳
◆活動内容: ZOOMでミーティングや学習、イベント企画など
岩手県ユニセフ協会のホームページで募集動画を配信中! ご覧ください。

賛助会員募集
賛助会員制度は、日本国内で行うユニセフ募金活動や、広報活動、啓発活動などを会費によってご支援いただく方法です。「日本ユニセフ協会賛助会員」の会費の50%は、岩手県ユニセフ協会の活動に使われます。寄付金控除の対象となります。会員のみなさまにはニュースやイベント案内をお届けしています。賛助会員へのご入会をお願いいたします。

集めています! これらも募金になります

- ・使用済み切手
- ・書き損じはがき
- ・外国コイン

(詳しくは前ページをご覧ください)

一般会員 (個人ならどなたでも) 1口 / 5,000円

学生会員 (18歳以上の学生) 1口 / 2,000円

団体会員 (団体・法人・企業) 1口 / 100,000円

● 申込書をご希望の方には郵送いたします



Iwate Association for UNICEF

2025年2月
【発行】
岩手県ユニセフ協会

〒020-0690
岩手県滝沢市土沢220-3 いわて生協本部2F
TEL 019-687-4460 FAX 019-687-4491
e-mail : sn.iunicef_iwate@todock.coop
ホームページ http://www.unicef-iwate.jp/

世界各地で頻発した人道危機
紛争、台風、洪水、大規模な避難...

ユニセフが届けた 子どもたちへの支援

パレスチナ・ガザ地区、スーダン、ウクライナ、シリア、イエメンで戦争・紛争が長期化する一方、ハイチ、レバノン、コンゴ民主共和国でも人道危機が発生し多くの子どもたちが傷つけられ、命も奪われました。また、気候変動の影響で自然災害が頻発し、アフガニスタンでの大規模な洪水、バングラデシュやインドを襲ったサイクロン、パプアニューギニアでの地すべり、東南アジアを直撃した台風などにより、世界各地で多くの子どもたちが被災しました。こうした人道危機の中で、危機の中の子どもたちと家族の命を守るために、ユニセフは世界各地で緊急・人道支援を続けました。昨年1年間に起きた様々な危機やユニセフの支援をふりかえります。



▲(ハイチ1月)の首都ポルトープランスの中心部で激化する暴力により、多くの人が避難を強いられました。2週間のうちに約2,500人が避難し、そのほとんどが女性や子どもたちだった。

- 1月 ハイチ情勢激化 子ども17万人が避難
- 2月 トルコ・シリア地震から1年
- 3月 シリア危機13年
- 4月 スーダンでの戦闘激化から1年
- 5月 パプアニューギニア 大規模地すべり
- 6月 アフガニスタン 相次ぐ洪水被害
- 8月 ロヒンギャ難民危機7年
- 9月 台風11号「ヤギ」が東南アジアに襲来
- 10月 ガザは子どもにとって地獄そのもの
- 12月 バヌアツ地震 ユニセフ緊急支援を展開



▲(パプアニューギニア5月)衛生用品などのユニセフの緊急支援物資を受け取る女の子



▲(シリア2月)2年前に栄養不良と診断されたが、ユニセフの支援で治療を受けることができ、回復した3歳のアブドちゃん。長引く紛争や避難生活、貧困により家族は困難な状況にある



▲(バングラデシュ7月)コックスバザールのロヒンギャ難民キャンプにある、ユニセフが支援する栄養センターで、重度の急性栄養不良の治療を受ける1歳のリファちゃん



▲(バヌアツ12月)地震の被災地域にあるヴィラ中央病院に安全な水を供給するためにユニセフ緊急支援の貯水タンクが運び込まれる様子

パレスチナ・ガザ地区での停戦が発効しました。ユニセフは物資搬入を拡大し、安全な水や栄養治療食、衛生キット、冬服などの重要な人道支援物資を子どもたちと家族のもとへ届けています。これからもユニセフを通じ、世界の子どもたちにあたたかいご支援をお願いします。

ユニセフ募金にご協力をお願いします

下記の口座については窓口の場合、
硬貨手数料・振込手数料ともにかかりません

《郵便局》(ゆうちょ銀行) 振替口座
振替口座：00190-5-31000
口座名義：公益財団法人日本ユニセフ協会

※通信欄に「ガザ」と明記してください。
※明記がない場合は一般募金になります。

振込用紙をご希望の方は、
岩手県ユニセフ協会へご連絡ください。
TEL 019-687-4460 (月~木 / 10:00 ~ 15:00)

ユニセフ 第46回 ハンド・イン・ハンド inいわて2024 HandinHand

「子どもたちの健やかな成長を守ろう」

2024年12月 8日(日)・12月14日(土)

県内3市9会場で「子どもたちの健やかな成長を守ろう」をテーマにハンドインハンド募金が行われました。初めは恥ずかしがっていた生徒さんもだんだんに大きな声で募金を呼びかけました。小学生～高校生84名、大人44名のボランティアが参加し、**募金総額は、249,501円!** 寒い中、みんながんばりました。



12月8日(日)盛岡市

カワトク、クロステラス盛岡
mossビル、Monaka

高校生 22名 大人 16名

募金総額 **70,572円**



初めて参加。
呼びかける大変
さがわかった。



12月14日(日)二戸市

ユニバース二戸荷渡店

小学生 1名、高校生 6名
大人 5名

募金総額 **29,426円**

12月14日(日)花巻市

アルテマルカン桜台店、
コープ花巻あうる、ピフレ花巻店、
イトーヨーカ堂花巻店

中学生 21名 高校生 34名
大人 19名

募金総額 **149,503円**



ボランティア参加校

- 盛岡第二高等学校
- 盛岡白百合学園高等学校
- 盛岡大学附属高等学校
- 盛岡南高等学校
- 福岡高等学校
- 花巻市立花巻北中学校
- 花巻市立南城中学校
- 花巻北高等学校
- 花巻南高等学校
- 花北青雲高等学校

ユニセフ講座@花巻 「中東地域のことを学ぼう」1月18日

※1月19日の岩手日日新聞に掲載されました



座@花巻

参加者がヨルダンの生活や文化などについて学んだ「ユニセフ講座@花巻」

砂漠はあるが海が遠いから蒸し蒸ししない」「アニメが好きで、アラビア語のドラゴンボールなどを見ていた」「学校にはシリアやパレスチナの出身者もいた」などと説明した。

オンラインゲームでイスラエル人の友達ができたと学校に家族を呼び出さなかったり、クラスメイトに距離を置かれたりしたこともあったと振り返り、「ユダヤ人が悪いわけではない」ということはみんな分かってはいるが、何年も受け継がれてきたイメージのせい。子どもたちには持ち込ませないでほしい」と願った。

佐藤会長は「子どもたちを取り巻く世界の現状を理解し、ヨルダンの生の声を聞くことで中東、ユニセフに対する認識を深めてもらうのが狙い。地域在住の外国人の方と交流を図り、国際理解のイベントを考えていきたい」と話していた。

生の声で中東理解
ユニセフ講座 国際平和を考える

岩手県ユニセフ協会花巻支会(佐藤敦士会長)の「ユニセフ講座@花巻 中東地域のことを学ぼう」は18日、花巻市花巻町のまなび学園で開かれた。市民ら約40人がパ

2024年の ユニセフ募金 贈呈式をご紹介します

学校で取り組んだユニセフ募金をいただきました！
このほかにも多くの学校が募金に協力しています。



12/4 北上市立鬼柳小学校



7/18 花巻市立八重畑小学校



12/17 北上市立飯豊小学校



▲2/18 盛岡レオクラブ/「世界のカレンダー展・カレンダーリサイクル市」を開催した益金17万円余を贈呈していただきました。



▲3/3 いわて生協/「ガザ人道危機緊急募金」に組合員のみなさんから寄せられた353万円の募金を贈呈していただきました。

岩手県ユニセフ協会が 集めているもの!

※お持ちの方はご連絡ください!

○使用済み切手

使用済み切手は、協力業者さんに買い取ってもらい、ユニセフ募金になります。



簡単なルール

- 切手のまわり5~7mmあけて切り取ります。
 - 何枚かつながっていても、全体に沿って切り取ります。
 - 台紙からはがれたもの、セロテープで止めたもの、ギザギザが欠けたものは除きます。
- ※切手を整理してくれるボランティアさんも募集しています!

○外国コイン

民間企業5社(航空会社や金融機関など)にご協力いただき、「ユニセフ外国コイン募金」を行っています。集まった外国コインや紙幣は、通貨別に仕分けされたあと、世界の子どもたちの支援活動に使われます。仕分けしないでひとまとめにして大丈夫です。

○書き損じはがき

住所などの個人情報が気になるときは、マジックなどで消してください。

